

P

● 学校運営の基本方針の承認

- ・教育課程・組織編成
- ・学校予算・施設管理

● 地域学校協働活動に関する協議

- ☑何を目的・目標にして行うのか？
- ☑どのように行うのか？（効果的な手段は？）
- ☑学校の「教育課程」とどう関連付けるのか？

コミュニティ・スクール

学校応援団（地域学校協働本部）



D

- ・授業補助
- ・ふるさと学習
- ・課題解決学習
- ・キャリア教育支援
- ・読み聞かせ
- ・登下校の見守り
- ・放課後子供教室
- ・学校行事
- ・地域行事等

地域学校協働活動

地域コーディネーター（地域学校協働活動推進員）

【地域と学校をつなぐコーディネーターの役割】

「社会に開かれた教育課程」の実現のため



- 【委員】
- ・保護者（PTA）代表
 - ・地域学校協働活動推進員、地域住民代表
 - ・企業・組織（青年会議所・社会福祉協議会）
 - ・接続校の管理職 等

教育委員会

- ・学校運営に関する意見
- ・教職員の任用に関する意見
- ・地域学校協働活動の改善

- ・地域学校協働活動（放課後子供教室・地域未来塾等）の評価
 - ☑ コーディネート機能
 - ☑ 多様な活動
 - ☑ 継続的な活動

・学校評価（自己評価・学校関係者評価）

C

・授業評価

- <次年度に向けて>
- ・目的・目標の（再）設定・微修正
 - ・具体的な手段・方法の工夫・変更
 - ・何をスクラップ・統合するか？
 - ・新たな課題への対応をどうするか？
 - ・どのように「業務改善」を行うか？等

※文部科学省「学校と地域でつくる学びの未来」を引用し作成

地域と学校の連携・協働について

～コミュニティ・スクール及び地域学校協働活動～

令和3年度の取組状況

教育委員会

- ・「西東京市非常勤特別職の職員の報酬及び費用弁償等に関する条例」の改正（令和3年6月）…市長部局所管
- ・「西東京市学校運営協議会設置規則」の制定（令和3年6月）
- ・協議会委員の人選（校長からの推薦）・委嘱（令和3年7月）
- ・地域コーディネーターの人選・委嘱（令和3年7月）
- ・未実施校への制度解説（手引き作成）・地域住民への説明

- ・学校運営協議会の会議開催等に関する支援
- ・地域コーディネーターの活動に関する相談・支援

けやき小学校

コミュニティ・スクール

学校運営協議会

- ・学校の自己評価を基に授業参観等を通して評価
- ・保護者及び地域住民の意向を十分に把握

地域学校協働活動

- ・オンライン授業期間の給食配膳作業 ※社会教育団体
- ・運動等との協働による校内園芸（周年行事）※社会教育団体
- ・放課後子供教室（校庭開放及び工作教室）※社会教育団体
- ・地域生涯学習（護身術教室、防災教室、園芸教室ほか）※社会教育団体
- ・冬休み期間の生き物の飼育 ※個人
- ・市民団体、公民館と協働による授業（西東京市かるた）※まちなか先生



地域コーディネーター

明保中学校

コミュニティ・スクール

学校運営協議会

- ・教職員と地域住民の間で「WIN-WIN」の関係を構築
- ・学校の働き方改革と矛盾しない制度設計
- ・地域の力を取り入れた教育活動を実践

地域学校協働活動

- ・子ども地域応援企画事業への参加 ※企業
「星空ピクニック」
- ・自習室の開設「放課後スタイルム」 ※個人
- ・市と企業の協定を活用した体験授業（VRバンジー、プロジェクションマッピング、本気のかくれんぼ）※企業
- ・昇降口ドアのペンキ塗り ※個人



地域コーディネーター

モデル実施を踏まえ

- ・校長会や「社会教育委員の会議」での実施状況の報告

【成果（良かったこと）】

地域と学校の相互理解が深まるとともに教員自身も地域への帰属意識が高まり、新しい取組を協働できた。

【課題（工夫が必要）】

特定の人だけでなく、広く地域人材を発掘して協働していく必要がある。

【令和3年度中】

「社会教育委員の会議」による本年度の課題と改善・提案のとりまとめ

【令和4年度】

- ・検討から推進体制へ（コミュニティ・スクールの所管課を教育指導課に移管）
- ・実施校拡大（小学校3校、中学校4校）★は新規設置
小学校：けやき小、谷戸小★、保谷第二小★
中学校：明保中、柳沢中★、田無第二中★、ひばりが丘中★